

週刊

新宿新聞

THE SHINJUKU SHINBUN

発行所
株式会社新宿新聞社
編集・発行人 喜田 勇
新宿区西新宿1-7-25
ワコーレ新宿第2ビル



購読料6ヵ月4,000円、毎月5の日発行、創刊60周年 ☎3369-6195 FAX3369-0759 (昭和32年12月4日第3種郵便物認可)

主なニュース

- ②面 池袋・アニメ店は駅寄りにも進出へ!
- ③面 わかりやすい新宿ターミナルの実現模索
- ④面 列添知事「新国立の都負担の根拠を示せ」
- ⑤面 エコ社会の実現をめざしたまちづくり
- ⑥面 渋谷・西武が五輪後の再開発に名乗り

東新宿の32階賃貸マンション



新宿・渋谷・池袋のビル売買

オリンピックによるマンション特需を受け、副都心地区の新宿・渋谷・池袋ではタワーマンションの取得が活発化している。竣工時には5割の入居率にとどま



リマンションは、リマンションからの影響から抜け出すことが出来ていなかった。同マンションも販売開始3ヵ月後の12年4月の段階で申し込み

っていた東新宿駅前の32階建てタワー賃貸マンションは今では9割超の高稼働率。収益性の高いビルとみて、東急不動産は三菱地所から数百〜千億円以上もの資産を投じ取得した。また池袋では昨年4月、オリックス不動産投資法人が32階建てのタワー賃貸マンションを205億円で取得。大商いが続いている。

東急不動産 跡地タワーマンション761戸取得

東急不動産「タワー」の建物1棟を丸ごと取得した。副都心線東 同マンションは目黒区新橋駅前、ゴルフガーデン跡地に11ある三菱地所7月1日までに建物竣工。32階建て7百61戸もの巨大供給マンションとして注目を集めている。当初、2012年1月より販売がスタートしていた。当時分譲と聞いて、賃貸マンションは

「コンフォリア」をもち、千代田、渋谷、中央、副都心5区を中心とした約百棟を所有している。東急不動産は、既存の百棟を上回り東急不動産の賃貸マンションの中でも最大となる。▼メトロ副都心線エリアの新宿への投資を強化



高田馬場西口にあるシチズンプラザ

シチズンホールディングスは今年3月、高田馬場西口にある「シチズン・アイスクリーム」の跡地にある「シチズンプラザ」を三井不動産に68億5千4百万円で売却した。シチズンホールディングスは今回の売却について「土地保有から借りる形態へと変化させた。スポーツ施設としての運用は今後も続けていく」と回答している。同社はシチズン発祥の地、1918年に「尚工舎時計研究所」として創業して以降、シチズン工場、現在のシチズンプラザ(71年)へと形を変えても土地・建物を所有し続けた思い入れの深い場所だが時代の流れには逆らえなかったようだ。

「トのある施設「シチズンプラザ」を三井不動産に68億5千4百万円で売却した。シチズンホールディングスは今回の売却について「土地保有から借りる形態へと変化させた。スポーツ施設としての運用は今後も続けていく」と回答している。同社はシチズン発祥の地、1918年に「尚工舎時計研究所」として創業して以降、シチズン工場、現在のシチズンプラザ(71年)へと形を変えても土地・建物を所有し続けた思い入れの深い場所だが時代の流れには逆らえなかったようだ。

副都心エリア 高層賃貸マンション 丸ごと買!



「表参道駅にも近い好立地。ファミリー向けマンション」として、同社は「積水ハウス」が投資物件として32階建ての超高層賃貸マンション「ウエストパークタワー池袋」を2億5千万円で取得している。

ファミリー向けで17年完成。また、青学学園に建設へ。新宿・渋谷・池袋の副都心地区ではマンション販売に向けた土地取得の動きも活発化している。積水ハウスは青山学院

大学に隣接する敷地約6百80平方メートル(約4丁目)を不動産会社の「トーセイ」が取得。既存の4階建て建物を解体後、今年10月〜17年1月末にかけて6階建てのマンションを建設する。この3月には豊島区庁舎と分譲マンションの一体型施設が竣工するなど、タワーマンションの建設が続く。池袋駅前。昨年4月にはオリックス不動産投資法人が投資物件として32階建ての超高層賃貸マンション「ウエストパークタワー池袋」を2億5千万円で取得している。

東急不動産は広域渋谷区(渋谷、原宿、青山、代々木、代官山)、銀座などの副都心エリアとともに、メトロ副都心線が通る新宿エリアの投資を強

めている。昨年10月には、四新街にある超高層のアパルトメント「44階建て、約21万9千9百平方メートル、約21万9千9百平方メートルのおよそ2割にあたる約3万8千4百平方メートルの新宿エリアの投資を強

「トのある施設「シチズンプラザ」を三井不動産に68億5千4百万円で売却した。シチズンホールディングスは今回の売却について「土地保有から借りる形態へと変化させた。スポーツ施設としての運用は今後も続けていく」と回答している。同社はシチズン発祥の地、1918年に「尚工舎時計研究所」として創業して以降、シチズン工場、現在のシチズンプラザ(71年)へと形を変えても土地・建物を所有し続けた思い入れの深い場所だが時代の流れには逆らえなかったようだ。

「表参道駅にも近い好立地。ファミリー向けマンション」として、同社は「積水ハウス」が投資物件として32階建ての超高層賃貸マンション「ウエストパークタワー池袋」を2億5千万円で取得している。

東急不動産は、既存の百棟を上回り東急不動産の賃貸マンションの中でも最大となる。▼メトロ副都心線エリアの新宿への投資を強化

「トのある施設「シチズンプラザ」を三井不動産に68億5千4百万円で売却した。シチズンホールディングスは今回の売却について「土地保有から借りる形態へと変化させた。スポーツ施設としての運用は今後も続けていく」と回答している。同社はシチズン発祥の地、1918年に「尚工舎時計研究所」として創業して以降、シチズン工場、現在のシチズンプラザ(71年)へと形を変えても土地・建物を所有し続けた思い入れの深い場所だが時代の流れには逆らえなかったようだ。

「トのある施設「シチズンプラザ」を三井不動産に68億5千4百万円で売却した。シチズンホールディングスは今回の売却について「土地保有から借りる形態へと変化させた。スポーツ施設としての運用は今後も続けていく」と回答している。同社はシチズン発祥の地、1918年に「尚工舎時計研究所」として創業して以降、シチズン工場、現在のシチズンプラザ(71年)へと形を変えても土地・建物を所有し続けた思い入れの深い場所だが時代の流れには逆らえなかったようだ。